

平成27年度部長マニフェスト取組結果

部(局)名	人権文化部
部(局)長名	小西義人

【達成度について】
 A：達成（設定した目標を達成することができた。）
 B：一部達成（設定した目標の一部のみ達成することができた。）
 C：未達成（目標達成に向け取り組んだものの、目標達成にはいたらなかった。）

重点課題 5 文化会館の大規模改修

全体の達成度
A
 達成

目指すべき方向
 これまで培ってきた文化会館の持つ文化・芸術空間としての品格を大切に、さらに熟成させ、30年後も吹田の文化の殿堂として、本市の誇る施設であり続けられるよう、大規模改修を実施します。

活動目標
基本・実施設計に着手します。
ヒートアイランド対策やバリアフリー対応を含め、今後30年間施設を維持し、継続的、安定的にサービスを提供できるよう、改修内容について設計事業者と協議を進めます。

具体的な取組実績
公募型プロポーザルにより設計事業者を決定し、平成27年12月に設計業務の契約を締結しました。現在、設計を進めているところです。
ヒートアイランド対策やバリアフリー対応等について事業者選定の際に提案を受けたほか、平成28年1月のバリアフリー吹田市民会議において、改修についての説明を行い、意見を聴取しました。文化団体協議会加盟団体を対象に改修についてのアンケート、文化振興審議会でもそれぞれ意見を聴取しました。これらの要望や議会の意見も参考にしながら、改修内容について、工事担当部署、文化会館施設管理者、設計事業者と随時内容について協議を行っています。



達成目標
公募型プロポーザルにより設計事業者を決定します。
30年後を見据え、工期・費用を含めた改修工事の設計を進めます。

達成状況	達成度
国のガイドラインや他市の例を参考にし、吹田市文化会館大規模改修工事設計業務委託事業者選定会議において決定した公募要項により、公募型プロポーザルを実施し、改修工事設計事業者を決定しました。	A 達成
設計事業者の公募時の提案、議会やバリアフリー吹田市民会議でいただいたご意見、文化団体協議会アンケート結果などを参考に、基本設計を始めました。	A 達成

総合評価・総括

議会や多くの市民の方から、大規模改修について積極的なご意見をいただきました。また、公募型プロポーザルでの提案もあり、これらを参考に設計を進めることができています。